

大洲だより

～新しくなる 肱川橋とともに 大洲の町を再発見～

発行元
肱川橋橋梁架替工事連絡協議会



住所／大洲市西大洲甲2427
電話番号／0893-24-2043



安西上人が念仏大往生をとげられた様子が描かれた絵巻物も見学できる（建物内部のため声かけを）



裏山に眠る國島六左衛門紹徳の墓。坂本龍馬とゆかりのある人物ということもあり、全国からファンが訪れる。急斜面を登るので、軽装備&運動靴がベスト



毎年、春になると境内は満開の桜に彩られる



裏山の遊歩道から大洲城が眺められる



静寂の谷間に響く大念仏は 地域の人々に今も伝わる感謝の心 大乘山 智広院 寿永寺

静けさを湛えた街の離れにある寿永寺は、平安時代末期の寿永2年（1183）、源頼朝の命を受けて創建されたという浄土宗の寺院。開山は仏蓮社日恵上人照阿義円大和尚。ご本尊の阿弥陀如来（立像）は、今から1100年以上前、天台宗本山、延暦寺3世慈覚大師円仁が念仏を唱えながら一刀三札刻まれた尊像と伝えられている。一時、末寺の安西寺（大洲市中村）創建の際にはそちらへ遷されていたが、再び寿永寺に安置されている。ヒノキとみられる針葉樹の一枚から作られた本像は、像高約97センチ。仏像の頭頂上の形や伏し目がちの穏やかな表情、両脚間の衣文がX字形になっている点などが12世紀の典型的な仏像の作風が見てとれる。市内にある阿弥陀如来像の



大洲市指定有形文化財（彫刻）の阿弥陀如来像

中でも最も品位の高い仏像であること称され、大洲市の有形文化財（彫刻）に指定されている。
本寺には大念珠くりという行事が代々伝えられているが、その起源は江戸期に遡る。念仏普知識として高

静けさの中に身を置き、澄んだ境内でゆつくりと深呼吸。清らかな心でお念仏を唱える。今度の休日は、そんな豊かなひとときを寿永寺で過ごしてみたいだろうか？



昭和47～48年に再建された本堂

お知らせ



富士山公園つつじ

場所 柚木 時期 4月下旬～5月上旬
駐車場 あり(200台)

西日本有数のつつじの名所である富士山。約6万3千本のつつじが満開になると、富士山山頂がピンク色に染まり、春の大洲の風物詩となっています。



標高約320mの頂上では、大洲盆地と蛇行する肱川を一望できます。



炭火でじっくり丁寧に焼き上げる焼鳥を堪能したい



鮮度抜群！朝びきの暖っこ地鶏は刺身で味わうべし

住所／大洲市中村621-7
電話番号／0893-24-7070
営業時間／17:00～23:00
(O.S.22:30)
定休日／火曜



郷土の味をたぎねて
焼鳥 いっぱい
味のある佇まいの焼鳥店で
気取らず一杯楽しもう

大阪での料理修業や松山市内飲食店での勤務を経て、地元である大洲市内に焼鳥店を開いた店主。築100年近い建物をリノベーションし、一枚板のカウンターや障子戸などが味わい深い雰囲気を出している。そんな店内で味わえるのは、暖っこ地鶏などを使った本格炭火焼鳥。朝びきの新鮮なものを鳥刺しなどで味わうこともできる。本格的な和食の経験を生かした技ありの串物や一品料理も多彩で、時には友人の漁師が釣ってきたという珍しい魚をさばって振舞ってくれることも。また、毎日炊いているという鶏ガラペースのスープは絶品で、これを使った小豆島素麺の「にゅくめん」や「焼きおにぎりスープ」も好評。
愛媛の地酒や焼酎などのお酒も豊富に揃うので、コース料理とともに宴会利用をする地元客はもちろん、また観光客や出張のビジネスマンなど一見さんにも優しい店だ。



肱川橋架替工事リポート 13



大洲市民の皆様を支えられ新しく生まれ変わる肱川橋です。
 大正2年の初代完成から100年以上、大洲市民の生活を支えてきた肱川橋。現在行われている5代目への架替えに関しては、地震時の耐震性の強化や、橋脚を5本から3本に減らすことで川の流れをスムーズにするという治水上の問題の解消など、様々な課題解決を目的としています。さらに、歩道を広げることで歩行者や自転車の方の通行もスムーズに。大洲市民のみなさんが安心して利用できる橋を目指して工事は進んでいます。



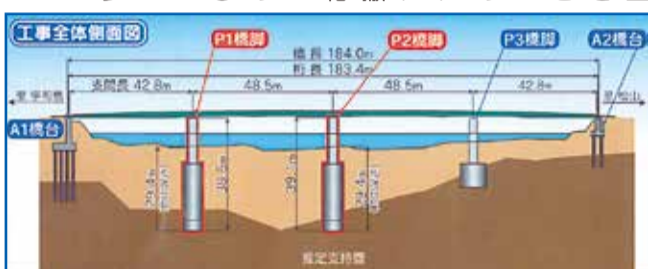
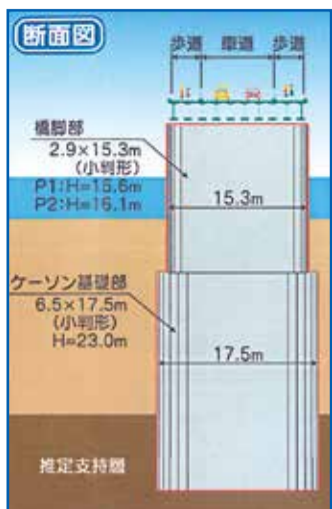
今回は、大豊建設株式会社が手がける新肱川橋の橋脚工事についてリポートします。
 東京都に本社を置く大豊建設株式会社は、技術の大豊として大豊式ニューマチックケーソンを発明するなど、長年日本の土木建築業界を支えてきた企業です。
 河川の地盤掘削ケーソン作業現場代理人を務める河村景史さんに工事の進捗状況などお話を伺いました。

このたび、肱川橋の橋脚工事を担当させていただくこととなり、令和元年10月中旬より工期に入りました。今回の工事では、新肱川橋に設置される3つの橋脚のうち、肱南側から2基（P1・P2橋脚）を施工します。本工事での橋脚の施工においては、「ニューマチックケーソン工法」という特殊工法を採用。日中は主に地上部で作業し、夜間は主に地下にて掘削作業を行い、24時間稼働にて橋脚を下方へ沈設させていきます。

工事の進捗状況としては、令和2年3月の時点で基礎部分の完成し、今後橋脚の構築に取り掛かるところです。そして5月末までには橋脚工事を終え、工所用機橋などの完全撤去をする予定で進めております。工期は令和2年6月末までを予定しております。
 ニューマチックケーソン施工時は24時間の作業となりますが、作業にともない発生する振動、騒音や粉じんの抑制、肱川の水质保全、また交通・第三者災害の防止には特に留意し、周辺地域の皆様にご迷惑をおかけしないよう努めてまいります。

ニューマチック工法とは

コンクリートの橋脚を作るための掘削工程において、作業室と呼ばれる水面下にある部屋で地面の掘削を行い、コンクリートの重さで所定の支持基盤まで下げる工法です。作業室は常に水面下にありますが、圧縮した空気を送ることなどで水の進入を防ぎ、人が入って作業することが可能な工法です。今回は推定支持層の地中約30mまで掘り進めます。



見学会を実施

現場の様子を知っていただくため、国土交通省大洲河川国道事務所とともに見学会を開催。令和2年2月23日には大洲市民を対象に、また同月25日には市立大洲小学校の4年生が間近で工事の様子を見学されました。

現在、作業を進めている工事事務所の脇には見学スペースを設けており、ニューマチックケーソン工法など、新・肱川橋工事に関する展示を公開しております。どうぞお気軽にお越しください。そして新・肱川橋の誕生を今後も見守っていただけたら幸いです。ご協力のほど、どうぞよろしくお願いいたします。



大洲、いいもの探訪

歴史の風薫る大洲市。その町には、代々受け継がれているお店や新しくできたお店など活気あるお店がたくさんあります。今回は、「(株)矢野金物店」と「melo洋菓子店」を訪ねました。



(株) 矢野金物店

女性ならではの感性を生かし
 地域の住まいを支える存在



創業は明治4年。煙草屋として商売を興し、やがて日用金物雑貨の販売へと事業を拡げて行つたという「矢野金物店」。平成7年にはTOTORIモデル南予1号店となり、以降、水まわりのリフォームや下水道工事を本格化。現在は上下水道の工事ももちろん、不動産売買から新築、リフォーム・リノベーションまで、住まいに関する事業を幅広く展開している。

国道沿いにある不動産事業部では、大洲市内を中心とした様々な土地や中古物件を扱っており、希望に応じた住まい方の提案も。同社では「中古物件+リノベーション」に注力し、建築士が躯体をしっかりと見極めた上で、耐震性や断熱性などの住宅性能を高めるリノベーションを得意としている。また、女性の建築士やインテリア設計士が提案するおしゃれで使い勝手の良いデザインは同性からの支持も高い。子育てを経験したママスタッフが主婦目線を生かし、家事動線などにも配慮した新築やリノベーションを提案してくれる。

土地探しからキッチンやバス、トイレなどの設備のリフォーム、躯体を生かしたりリノベーション、そして新築まで、住まいのお困りごとは、「矢野金物店」へ一度ご相談を。



住所/大洲市常磐町1-125 営業時間/9:00~17:00
 電話番号/0893-24-3043 定休日/土・日曜

melo 洋菓子店

何気ない日常も、記念日も
 街の小さなケーキ屋さんへ

平成30年10月オープン。関西の製菓専門学校を経て、関西・松山の洋菓子店での修業を積んだオーナーパティシエは、地元南予での独立を決意し、ここ大洲に小さな洋菓子店を開いた。ショーケースには、ショートケーキやモンブラン、チョコレート系などの定番から季節の果物を用いたケーキまで、彩り豊かなおいしさが並ぶ。また、贈り物にぴったりの焼き菓子やチョコレート菓子も充実。伊予大洲からも徒歩圏内にあるこちらには、地元の人々がご褒美ケーキやお誕生日ケーキ、焼き菓子ギフトなどを求めて訪れる。

オーナーが大切にしているのは、季節感と素材。大洲市内の農家から仕入れた新鮮なイチゴをはじめ、できる限り地元のものを使用することを心がけているという。また、よつ葉バターや生クリーム、チョコレートも作るものに合わせて使い分けするなど、選りすぐりの素材を適材適所でスイーツへと昇華させている。手づくりのやさしいおいしさを、日々のおやつに、そして誕生日などのハレの日に。街の洋菓子店へ、小さな幸せを見つけに行こう。



住所/大洲市常磐町65-1 電話番号/090-5914-8559
 営業時間/9:00~20:00 ※日曜(連休の場合最終日)は~18:00
 定休日/不定休